

災 害 見 舞 金 支 給 調 査 書

組 合 員 氏 名			り災日時	自令和 年 月 日 時 至令和 年 月 日 時					
組合員等記号番号									
り 災 の 場 所									
り 災 の 状 況 及 び そ の 顛 末									
り 災 の 程 度									
住 居 又 は 家 財 の 名 称		見 積 額		り 災 率 (%)	備 考				
		り 災 前 (円)	損 害 (円)						
住 居									
家 財	家 具								
	衣 類								
	その他								
	計								
認 定		標準報酬の月額の ケ 月 分							
り 災 状 況 の 写 真 又 は 見 取 図				調査年月日	令 和 年 月 日				
				調査担当者 職 氏 名	Ⓔ				
				調査立会人 職 氏 名	Ⓔ				
				備 考					
				理事長	事務局長	課長	係長	係	

備考 1 「り災状況及びその顛末」欄は写實的に具体的に記入のこと。
2 り災の程度「備考」欄には住居の構造を記入のこと。
3 家財の名称欄は、家具、衣類等主要なものとし、その他はその合計額により記入のこと。
4 浸水の程度により、損害の程度を認定する場合は住居と家財を包含して適用し、住居について2階以上の場合は、その階数を備考欄に記入のこと。
5 見積額は社会通念による時価とすること。